

2014年7月23日

三菱日立パワーシステムズ株式会社
日立(中国)有限公司中国 寧波科豊燃機熱電向け H-25 ガスタービンを受注
リプレース案件 出力、効率とも大幅な向上を実現

三菱日立パワーシステムズ株式会社 (MHPS) と日立製作所の中国統括会社である日立(中国)有限公司 (HCH) は、中国の寧波科豊燃機熱電有限公司 (Ningbo Kefeng Thermal Power Co., Ltd.) 向け H-25 ガスタービンを受注しました。浙江省寧波市に位置する同社 1 号機の既存設備を新型ガスタービンにリプレースするためのもので、MHPS 発足後に H-25 ガスタービンを受注するのは今回が初めてです。運転開始は 2015 年 7 月中旬の予定。

今回の H-25 ガスタービンは、プロジェクトの EPC (設計・調達・建設) 契約を取りまとめる 哈爾濱廣瀚燃氣輪機有限公司 (Harbin Guanghan Gas Turbine Co, Ltd.) (HGGT) から HCH が受注したもので、MHPS が製造します。コンバインドサイクルプラント全体の出力は約 5 万 kW。本プラントは、熱電併給設備の中核機器となって地域の旺盛な蒸気および電力需要に応えることとなります。

寧波科豊燃機熱電所は、同市政府直轄のエネルギー投資会社である寧波開發投資集團有限公司 (Ningbo Development & Investment Group Co., Ltd.) 傘下の熱電供給会社で、隣接するハイテク開発区と居住区に蒸気や電気を供給しています。親会社は複数の新規プロジェクトを計画しているほか、寧波市の電源開発も担っています。

H-25 ガスタービンは、クラス最高レベルの出力と効率を誇るヘビーデューティ型ガスタービン※です。省エネや環境負荷低減にも優れており、今回のリプレースでもプラント効率で既存設備比約 12%の向上を実現する計画です。

当社は、三菱重工業と日立製作所の両社が持つ総合力と製品事業を継承し、火力発電システム向けフルレンジの製品群とトータルソリューションを提供できることが強みです。当社は今後も、火力発電システム市場の多種多様なニーズに的確に対応しつつ、この分野のグローバルトップを目指して積極的な営業活動を展開していきます。

※ 重構造型と呼ばれるタイプで、信頼度が高く、保守頻度が低いことが特徴のガスタービン。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
